

1月5日「できる管理者になる5つの急所セミナー」を受講してきた様原さんと高橋安美さん。早速学んだことを目に見えるところに貼り出し意識している姿勢はすばらしいですね！受講することに意味があるではなく、こうして仕事に落とし込むことが大切ですね！高橋さんの木鶴会の司会への挑戦もすばらしいことだと思います！viva 50s！



40s

50s

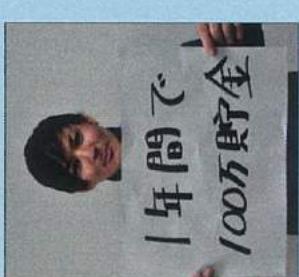
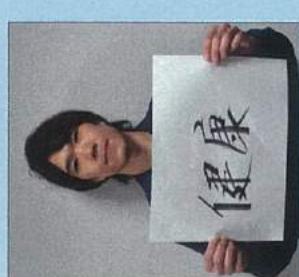
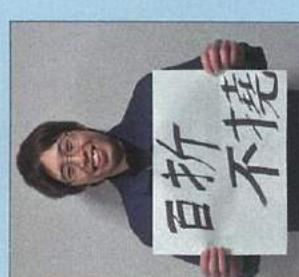
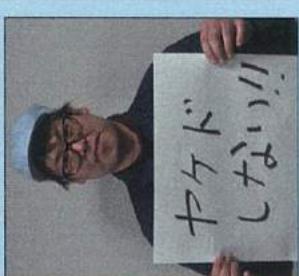
1月9日  
12月9日  
忘年会

謹賀新年

vol.16

2018.1

20s



# KOUNAN STYLE

～江南ラミネートを取り巻くすべての人たちに笑顔を～

## さあ2018年が始まりました！ ということで、みなさんの“新年の抱負”を聞いてみました♪

あけまして、おめでとうございます。  
まずはみなさん「新年的抱負」への撮影のご協力ありがとうございました。  
ここで「急ぎれば花ひらく」で知られる坂村真民さんの言葉をご紹介します。

新しい年を迎えるには、  
新しい心構えがなくてはならぬ。  
決してただ漠然と迎えてはならぬ。  
そしてその心構えには、  
年相応のもののがなくてはならぬ。  
五十年代には五十年代の心構え、  
七十年代には七十年代の心構えが  
大切である

抱負を考えてももう  
前に紹介すべきでしたね（笑）  
でもごめんなさい、  
私も新年に出会った言葉だった  
ものでへへ；

年末「人はすぐ忘れてしまう生き物だ」という社長の話がありました。せっかく  
立てた抱負、目標も忘れてしまっては、達成するどころの話ではありません。  
なので書くこと、表明することでも多く意識していくといいなと思います。  
そして私は個人としては社長が『人間学入門』の本から紹介した「絶対に変わらない  
4つ不变の真理」が年末からずっと強烈に残っていて、これを生涯忘れずに、そし  
てわが子に、次世代に、必ず受け継がなければいけない重心に誓いました。

1. 人間は必ず死ぬ
  2. 自分の人生は自分しか生きられない
  3. 人生は1回限りである
  4. この悠久の宇宙で、自分という人間は過去にも未来にも一人しかいない
- この尊い命をどう生きるか

これを自分の柱として生きていきたいと思います。  
b y きよこ

30s

